

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年 3月14日

## 【評価実施概要】

事業所番号	272100769		
法人名	大東株式会社		
事業所名	グループホーム我が家		
所在地 (電話番号)	〒038-3163 青森県つがる市木造中館田浦44の1 (電話) 0173-49-2312		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 20年 1月 22日	評価確定日	平成 20年 3月14日

## 【情報提供票より】(平成 19年 10月 1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 14年 5月 1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	22 人	常勤 20人, 非常勤 2人, 常勤換算 16人	

### (2) 建物概要

建物構造	木造 造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	15,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	有( 円)	(無)	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( 円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	250 円	昼食 300 円
	夕食	250 円	おやつ 200 円
	または1日当たり		1,000 円

### (4) 利用者の概要( 10月 1日現在)

利用者人数	27 名	男性 5 名	女性 22 名
要介護1	2 名	要介護2	10 名
要介護3	12 名	要介護4	3 名
要介護5	名	要支援2	名
年齢 平均	82.3 歳	最低	69 歳
		最高	98 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	つがる市成人病センター・中村内科医院・菊池歯科医院
---------	---------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

津軽平野の田園の中の住宅地に立地されている。運営者の認知症ケアに対する熱い思いを全職員が受け止め共感し、ケアに反映・実践されている。職員の専門知識の向上にも意欲的で、各種研修・講習に参加し、又、施設内での委員会の立ち上げ等、利用者の生活の質の向上に繋がる様、レベルアップに努めている。利用者職員との間には相互関係が感じられ、違和感無く家庭的な時間が流れている。初対面の調査員を笑顔で迎え入れてくれ、日常生活の満足感・職員との信頼関係があるからこそその笑顔と受け止められた。又、行ってみたいと感じさせる事業所である。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>運営推進会議の開催・広報誌の発行・定期的な会議録のファイリング等の実施がされ、意欲的に改善に向けた取り組みがされている。記録の面では、改善する意欲は有るが模索中である。ケアの要となるケアプランを中心とした記録整備・3ユニットでの情報の共有を図る為や労力の軽減に繋がるパソコン等の導入等、具体的・効果的な取り組みが期待される。又、ケアプランの「同意書」の様式の見直しを検討され、更なる家族との信頼関係の構築に努めて行かれる事も期待する。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>職員全員での自己評価の実践がされ、前回の外部評価での改善点への前向きな姿勢が見られ、運営推進会議の開催等、1つずつ課題をクリアするべく取り組んでいる。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>家族・地域の住民・消防署員の参加があり、施設の状況・認知症に対する理解に努めたり、質問・意見等にも意欲的に取り組んでいる。市町村からの参加は実現されていないが、今後も積極的な促しの継続のもと、参加の実現を期待する。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>利用者の状況説明に関しては、面会・ホーム便り・お知らせ・電話連絡と多様に提供しているが、家族の意向等に関しては、口頭・推進会議の場等で聴取され、事業所内で多岐にわたり反映されているが、意見をすいあげる手段の選択肢が少なくと思われる。忌憚りの無い意見を得る為にも、意見箱の設置等、更なる積極的な取り組みに期待する。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>運営推進会議や地域住民からの収穫物の提供・近隣の商店への買い物・消防署との連携・小中学生の施設見学の受け入れ等、地域との密な連携が図られている。運営推進会議への市職員等の参加が実現されれば、より良い地域連携が図られると思われる。</p>

## 2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	運営者・管理者を筆頭に、全職員が事業所内部の理念のみに止まらず、地域密着性に富んだ理念の構築がされている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	現職員はもちろん、新規採用者に関しても理念の理解・共有に努め、定期的な振り返りがされ、実践場面でも反映されている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	利用者は近所の店に買い物に出かけたり、文化祭等への招待も受けたりしている。収穫物を提供してもらったり、散歩中に声を掛けられることも多く、地域と馴染んでいる様子がうかがえる。また、小・中学生の授業の一環として、ホームの見学・交流等、地域の老人福祉事業の理解に貢献している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>職員全員での自己評価の実践がされ、前回の外部評価での改善点への前向きな姿勢が見られ、運営推進会議の開催等、1つずつ課題をクリアするべく取り組んでいる。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>建設的な意見交換・情報の共有が行われており、利用者へのサービス向上へ反映されている。</p>		
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>広報誌・運営推進会議の議事録の配布・消防団との連携も図られており、積極的な姿勢がうかがえる。市側の調整がつかず、市担当者の運営推進会議への参加が得られていないが、日程や時間を合わせる等、柔軟に対応できる体制を整え、参加を呼びかけている。(次回開催から社会福祉協議会からの参加が予定されている。)</p>		<p>市の担当者等の参加を継続的に促し、実現することを期待します。</p>
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>必要性を理解し、外部の研修への参加や西北五地域のグループホーム会議での事例の情報収集等行われているが、職員・家族全体への浸透は図られていない。</p>		<p>全職員の理解を得る為の取り組みや家族への情報提供等、積極的な姿勢を期待します。</p>
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>具体的な内容をマニュアル化し、会議・ミーティング時にケアの振り返りの検討がされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>重要事項説明書・契約書の内容等に関しては、説明義務を果たしており、家族・利用者が契約内容を十分に理解できるよう努めている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>面会時にはその都度、面会時以外にも毎月のホーム便り・おしらせ・領収書の郵送等を活用し情報提供を行っている。又、急変時には電話連絡にて対応している。</p>		
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>面会時の聞き取り・推進会議への家族参加を通じて、意見の吸上げに取り組んでいる姿勢が伺える。</p>		<p>忌憚りの無い意見を得る為に、意見箱の設置等、更に積極的な取り組みを期待します。</p>
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>現在まで離職者も無く経過している。棟続き3ユニットの単独事業という特性を活かし、職員が全てのユニットの利用者に関する機会を設け、職員異動時に利用者へのダメージが最小限になるような工夫がされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
13	17	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>運営者の方針も有り、県内外の研修・講習会へ積極的に参加され、復命書での報告や閲覧等にて共有し、個人のスキルアップやサービス内容の向上に努めている。又、看護師による、緊急時の対応について施設内での実践研修も実施している。</p>		
14	18	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>全国・県内・西北五地区のグループホーム協会に加盟しており意見交換・情報の共有を図り、サービスの質の向上に反映させている。</p>		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
15	23	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人・家族の施設見学や担当ケアマネージャーとの密接な情報交換を通じて、職員間だけではなく家族とも相談しながら取り組んでいる。</p>		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
16	24	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>共に生き、支え合い人生の先輩として利用者の自己決定を尊重しつつ、相互関係・信頼関係の構築に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
17	30	思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の会話・行動・生活歴等や家族からの情報も得ながら、センター方式を活用する等して、利用者本位のサービス提供に努めている。		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
18	33	チームでつくる利用者本位の介護計画  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	アセスメント・カンファレンスを行った上で、利用者・ご家族から話を聞き計画書を作成し、課題に対しては、毎月の評価がされ、カンファレンスにも反映されている。ただし、同意の形態に工夫の余地がある。		認知症という視点を受け止めた同意書の見直しをされる事を期待します。また、既に取り組んでいるQOLの向上に向けたケアについても計画書に明示的に位置づけてはどうでしょうか。
19	34	現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3ヶ月に1回の定期的なカンファレンスだけでなく、状態の変動に沿うべく計画を見直す為の話し合いも行われており、臨機応変な対応がされている。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
20	36	事業所の多機能性を活かした支援  本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	グループホームとしての利用者個々への対応はもちろん、本人・家族の状況に応じ、通院の送迎や外出援助等、必要な支援を行っている。		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
21	40	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>協力医療機関にこだわらず、利用者・家族の希望を尊重し、利用前の主治医への受診の継続が行われている。又、家族の協力も得られており、受診結果の情報の共有も図られている。</p>		
22	44	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>重度化・終末期を迎えた利用者も退所すること無く、継続的に生活出来るように対応指針は打ち出しているが、医師の確保が困難な状況にある。</p>		<p>家族との都度の話し合いの実施、医師の確保への働きかけの継続・看護師の有効利用等、今後も前向きに取り組まれる事を期待します。</p>
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
23	47	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>マニュアルを作成し、リーダーによるOJTが実施されるなどしている。画一化することなく、家庭的な関係も残しつつプライバシーが確保されている。</p>		
24	49	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>絵画・ピアノ・家事等を行ったり、過去の習慣・思い出の品を活用したりして、利用者本位の時間が持てるような支援がされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る事、したい事を見極め、調理・盛り付け・片付けへの参加が行われている。食事中も調理の話題等が飛び交い、利用者・職員共に楽しい食事時間の共有が出来ている。		
26	54	入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴委員会が設置され、心地よい入浴が出来る様な支援に努めている。入浴は毎日実施しており、臨機応変な対応が出来ている。また、同事業所の温泉が車で行ける場所にあり、外出の楽しみも味わえる。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	日常の家事・畑作業・散歩・軽度の運動・入所前からの趣味の継続等、個別の役割分担・援助が行われ、生活意欲を引き出すような支援がされている。		
28	58	日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	屋外での活動・近隣の商店への外出・同事業所の温泉施設への日常的な外出の支援がされている。		



外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	マニュアルに基づき、禁止行為の理解・会議等での振り返りがされ、身体拘束をしないケアを実践している。		
30	63	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	離園の経験がある利用者は特に注意して行動観察する意識を持ち、日中は鍵をかけていない。職員の数も多く、玄関も確認しやすい場所に設置しており、見守りしやすい環境にある。外出希望者には、職員が付き添い対応している。		
31	68	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	マニュアルを作成し、運営推進会議でも、地域の消防団・地域住民の理解を得、避難訓練しており、消防署とはオンラインシステムで提携されている。		居室のロッカーの上に収納しきれない荷物が上げられており地震時のリスクが高いと思われる為、地震を想定した訓練を実施し、注意事項の検証をされる事を期待します。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事・水分量の記入・体重測定が実施され大まかなカロリーを目安としている。利用者の嗜好・季節の素材・手作りの漬物等を取り入れながら、3ユニット別々のメニューを職員が立てているが、正確なカロリー計算・栄養士のアドバイス等は行われてない。		簡単なカロリー計算が可能なソフトの購入・栄養士の協力の計画がされているため、今後実現に向けた取り組みを期待します。
33	75	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	マニュアルの作成、手洗い・うがいの励行に努め、具体的な対策が講じられている。職員はもとより、家族了承のもと、利用者のインフルエンザの予防接種も実施されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p>					
<p><b>(1) 居心地のよい環境づくり</b></p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>大きな窓と高い天井で、圧迫感の無い明るい雰囲気を感じられる。玄関からはバリアフリーでカーペットが敷かれており日本間も設けられ、違和感無くどこにでも座れる清潔感もある。装飾・展示物も幼稚さは感じられず、落ち着いた中にも季節を感じさせる工夫がされている。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族の写真・位牌等の持ち込みがされ、利用者が入居前に利用していた物品等が置かれ、個性のあるその人らしい空間作りがされている。</p>		

 は、重点項目。